

スミセイアフタースクールプロジェクトが 内閣府特命担当大臣（地方創生担当）表彰を受賞！！

住友生命保険相互会社が実施する「スミセイアフタースクールプロジェクト」が、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が主催する「地方創生に資する『特徴的な取組事例』」に認定され、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）表彰を受けました。

地方創生の取組みについては、金融機関等の幅広い情報・ネットワークの活用による貢献が期待されており、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部においては、各地域での取組みの参考とするため、一昨年より金融機関が地方創生に関与した「特徴的な取組事例」を公表、表彰しています。

今回、全国の金融機関等から報告された約1,100件の事例のうち37事例が特徴的な取組事例として認定されました。本取組を含めた37事例については、まち・ひと・しごと創生本部事務局HPに掲載されています。

(http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/pdf/1802_research_kinyu3.pdf)

* 当社取組事例は事例集P 63に掲載されています。

【スミセイアフタースクールプロジェクト】

地域や市民の力など、地域社会全体で「小学生の放課後の生活の場である学童保育や放課後子ども教室をより楽しく、子どもたちが成長できる場所」とするとともに、子育て世代が安心して子どもを産み育てられる環境を整備することを目指すプロジェクトです。これまでに「いのち」「健康」「未来」などをテーマとした出張プログラムを全国で150箇所以上で無償実施しています。

プロジェクトホームページ <http://sumiseiafterschool.jp/>

今後も、子どもの健やかな成長を応援するため、本取組みを継続して実施してまいります。



写真右：内閣府特命担当大臣（地方創生担当）梶山弘志様

写真左：当社 取締役会長 代表執行役 佐藤義雄

以上